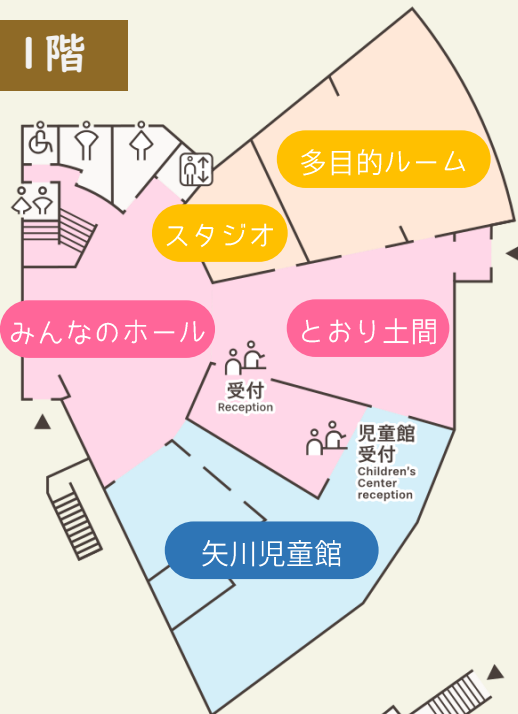
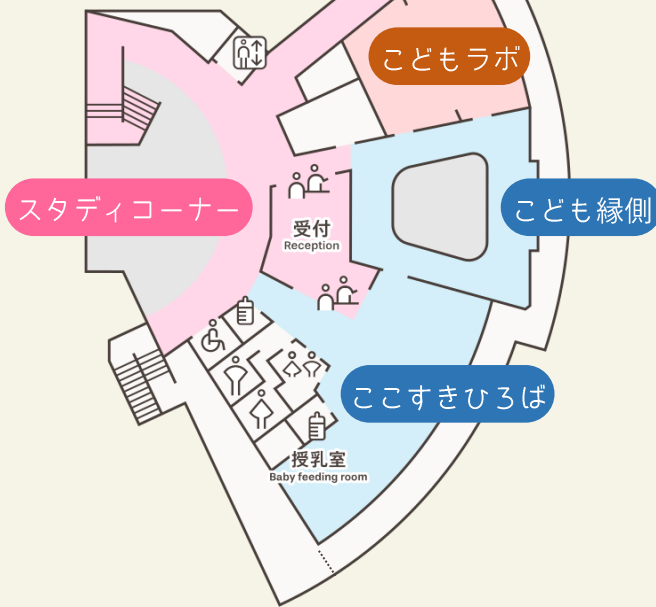


館内マップ

1階



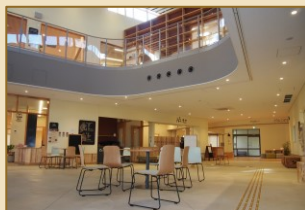
2階



1階

とおり土間・みんなのホール

カフェテーブルとイス、ソファを備えた共有スペースです。イベントや展示などでの利用(有料)もできますので、利用予約については個別にお問い合わせください。



多目的ルーム(大)・(小)

地域の催しやサークル活動、講演会、ワークショップなど、さまざまな活動にご利用ください。

- (大): 約80㎡、定員40名 (長机20卓・椅子40脚)
- (小): 約60㎡、定員30名 (長机15卓・椅子30脚)



利用料金(単位:円)

	9:00 ~12:30	13:00 ~17:00	17:30 ~21:30	9:00 ~21:30 (全日利用)
ルーム(大)	1,900	2,200	2,200	6,900
ルーム(小)	1,600	1,900	1,900	5,800
大・小両方	2,700	3,100	3,100	9,700



スタジオ

鏡や音響設備、ピアノ、ドラムなどの楽器を備えています。楽器やバンド練習のほか、ダンスの練習などにもご利用ください。

利用料金(単位:円)

	9:00~20:00 (時間枠固定、2時間)	20:15 ~21:45	9:00~ 21:45(全日)
スタジオ	1,500	1,300	8,800

※上記の利用料金は市内団体(過半数を市内在住・在住・在学者が占める団体)のものを表示しています。



児童館

自由な創作活動の場「アトリエ」、中高生向けの本や漫画もそろえた「図書コーナー」、体を動かして遊べる「遊戯室」を備えた児童館です。

2階

スタディコーナー

電灯と電源を設置しています。ひとりでゆったりと読書や学習、パソコン作業をするときなどにご利用ください。※座席の予約はできません。



こどもラボ(国立市幼児教育センター)

子育て・子育てをまちぐるみで支える新たな仕組みづくりの中心的な役割を担う施設として、多様な学びの機会を提供していきます。

ここのすきひろば

授乳室や調乳用温水器、子どもトイレを備えた0歳の赤ちゃんから幼児まで、親子で安心して遊べる子育てひろばです。



こども縁側

大きなネット遊具で体を動かすことも、「探究キット」で遊びながらさまざまなコト・ヒト・モノに関わり、じっくりと探求することもできる空間です。

屋外施設



みんなのひろば

芝生の広場には、ベンチやステージを設置しています。イベント利用(有料)もできますので、個別にお問い合わせください。



利用案内

開館時間 9:00～22:00

※原則、小学生の利用は18:00まで、
中高生の利用は20:00まで。

休館日 毎月第1・第3木曜日、
年末年始(12月29日～1月3日)

館内各施設の開業時間

施設	開業時間
矢川児童館	9:30～21:00 (20:00～はイベント等でのみ利用可)
ここすきひろば (子育てひろば)	9:30～16:30 (木曜日休業)
こどもラボ (幼児教育センター)	9:30～17:00 (土・日曜・祝日休業)
多目的ルーム、スタジオ (有料・要予約)	
とおり土間 みんなのホール スタディコーナー	9:00～22:00

貸出施設の利用予約について

※多目的ルーム、スタジオの利用には、WEB予約システムでの予約が必要です。

- WEB予約システムの利用が苦手な方でも、窓口で予約手続きなどをご案内しますので、お気軽にご相談ください。
- 予約システムの利用を開始するためには、矢川プラス窓口で団体利用登録をしてください。
(受付：休館日を除く9:00～17:00)
- 団体利用登録の申請方法細や、予約システムの利用方法などの詳細については、矢川プラスホームページをご覧ください。

アクセス



〒186-0003

国立市富士見台4-17-65
(JR南武線矢川駅より徒歩4分)

- しょうがいしゃ専用駐車スペースを1台設置しています。ご利用の際は、事前にご連絡ください。
- 車で来館される方は、近隣のコインパーキング等をご利用いただき、沿道での駐停車はお控えください。
- 自転車で来館する方は、施設利用者専用駐輪場(約45台分)をご利用ください。



ホームページ



Instagram



Twitter

TEL 042-505-6226

FAX 042-505-6270

Mail yagawa_plus@kunitachi-j.or.jp



管理運営

社会福祉法人

くにたち子どもの夢・未来事業団



くにたち未来共創拠点

矢川プラス
施設案内

まちなかのおおきな家と庭



まちの「元気」と「未来」をつくる場所

矢川プラスは、あらゆる世代が利用できる機能を備えた、
さまざまな活動・交流の拠点となる複合公共施設です。
施設運営の合言葉は

つどう、つながる、つくりだす。

矢川プラスをどんな「場」にしていくかも、
どんな「元気」や「未来」を生み出していくのかも、
この場所につどう皆さんそれぞれのチカラをつなげて
みんなで一緒に考え、みんなで一緒につくっていきます。